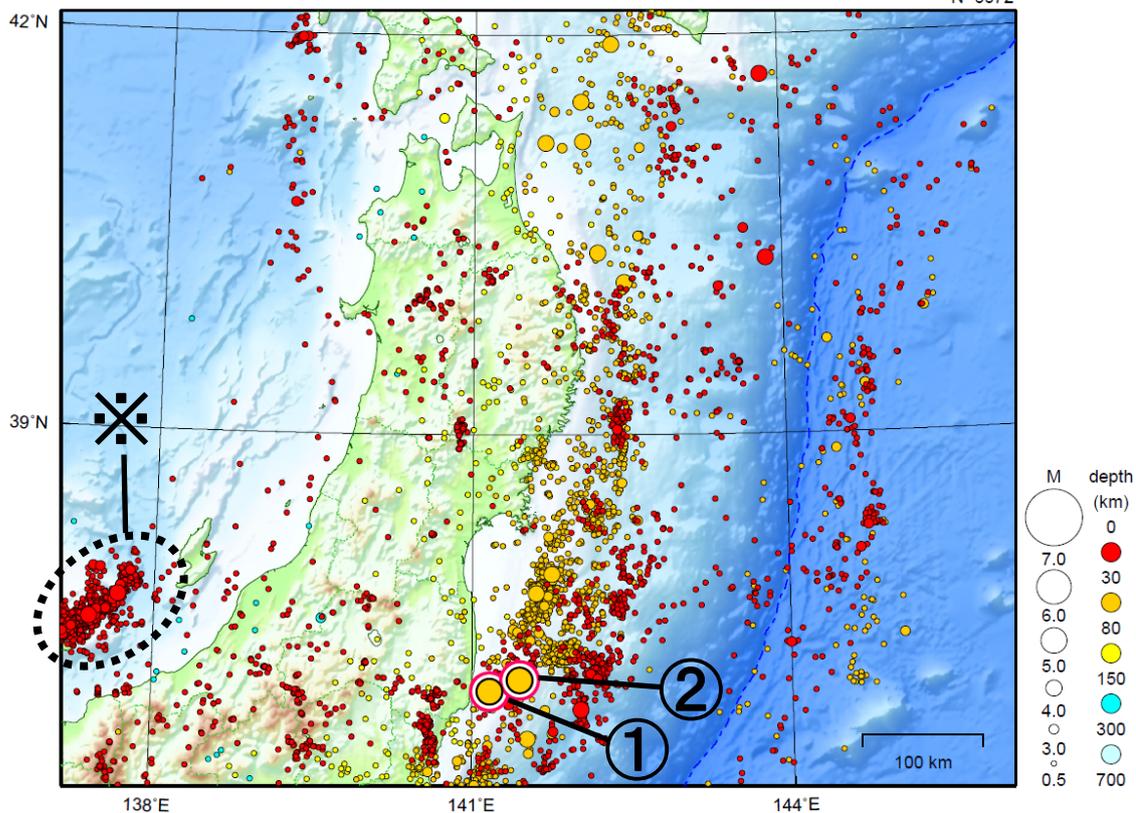


東北地方

2024/03/01 00:00 ~ 2024/03/31 24:00

N=6672



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 3月13日に福島県沖で M4.7 の地震（最大震度4）が、3月15日には M5.8 の地震（最大震度5弱）が発生した。
- ② 3月17日に福島県沖で M5.4 の地震（最大震度4）が発生した。

※で示した地震については関東・中部地方の資料を参照。

（上記期間外）

4月2日に岩手県沿岸北部で M6.0 の地震（最大震度5弱）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

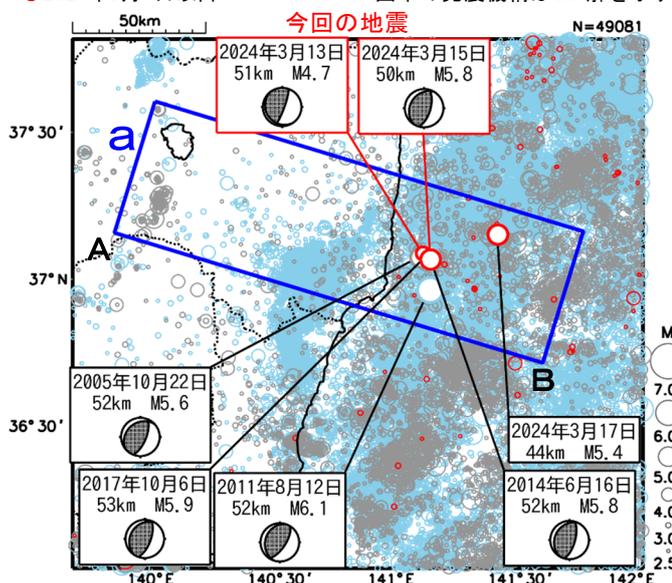
3月13日、15日 福島県沖の地震

震央分布図

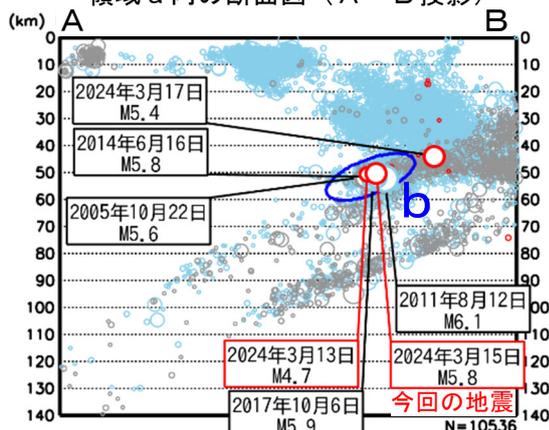
(1997年10月1日～2024年3月31日、
深さ0～140km、M≥2.5)

- 1997年10月1日～2011年2月28日
- 2011年3月1日～2024年2月29日
- 2024年3月1日以降

図中の発震機構はCMT解を示す



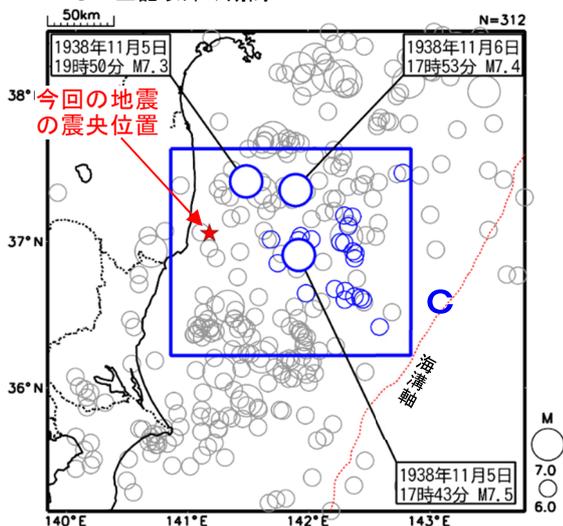
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2024年3月31日、
深さ0～140km、M≥6.0)

- : 1938年11月1日～1938年11月30日
- : 上記以外の期間

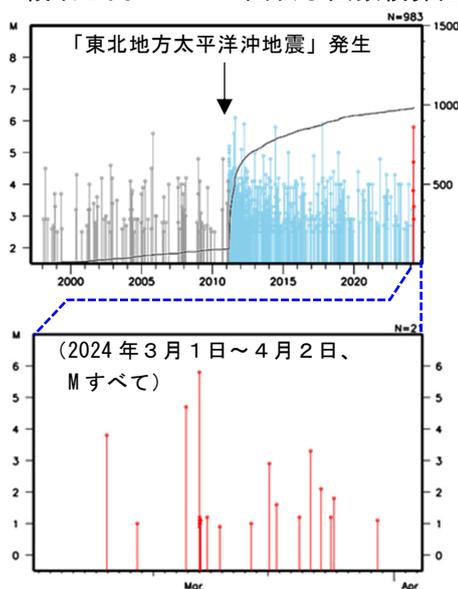


2024年3月15日00時14分に福島県沖の深さ50kmでM5.8の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震により軽傷4人の被害が生じた(3月22日現在、総務省消防庁による)。この地震の発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

また、この地震の震源近傍では、13日20時24分にもM4.7(深さ51km、最大震度4)の地震が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は東西方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

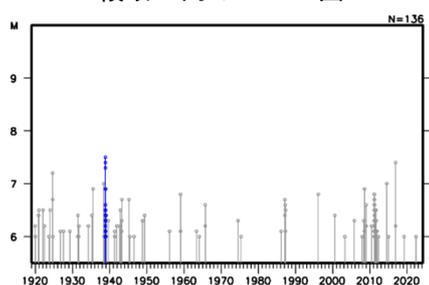
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、東北地方太平洋沖地震)の発生以降、地震活動が活発で、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震が発生し、宮城県花巻で113cm(全振幅)の津波を観測した。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が25回発生した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図

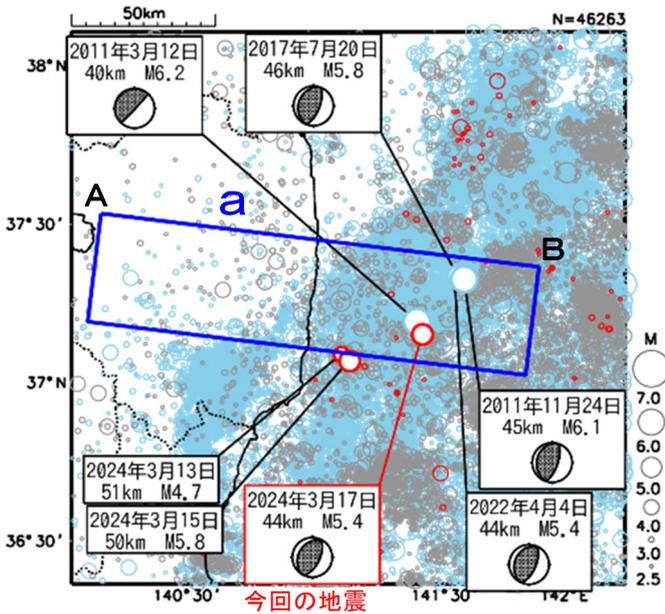


3月17日 福島県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2024年3月31日、
深さ0～140km、 $M \geq 2.5$)

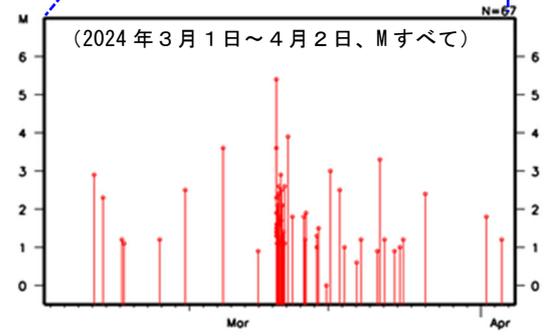
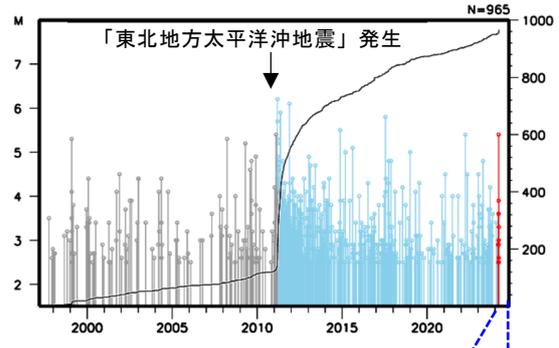
- 1997年10月1日～2011年2月28日
 - 2011年3月1日～2024年2月29日
 - 2024年3月1日以降
- 図中の発震機構はCMT解を示す



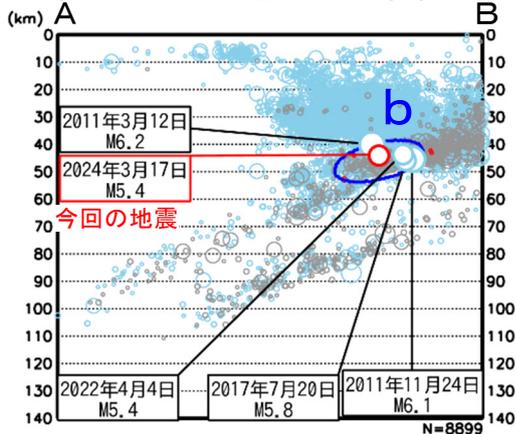
2024年3月17日06時17分に福島県沖の深さ44kmでM5.4の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震）の発生以降、地震活動が活発で、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



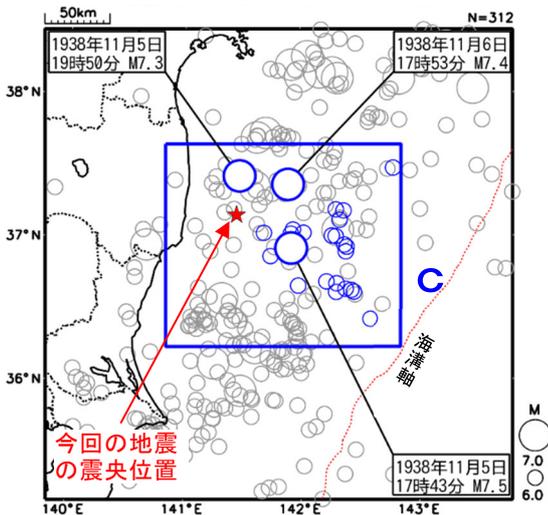
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

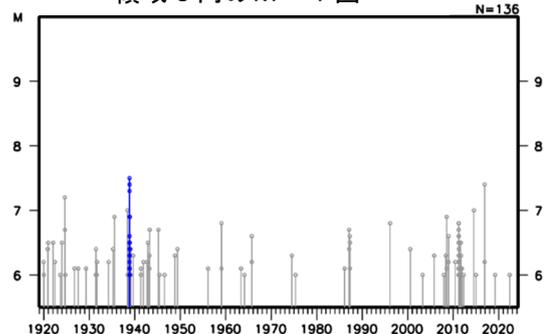
(1919年1月1日～2024年3月31日、
深さ0～140km、 $M \geq 6.0$)

- 1938年11月1日～1938年11月30日
- 上記以外の期間



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震が発生し、宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が25回発生した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

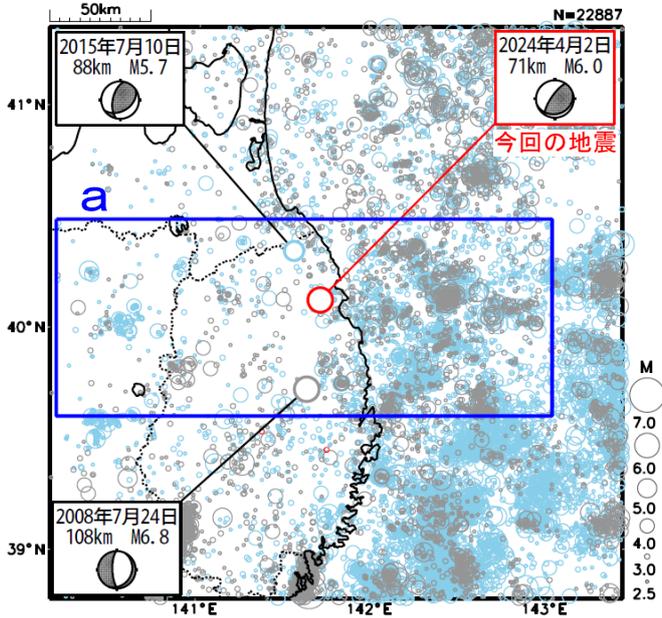
領域c内のM-T図



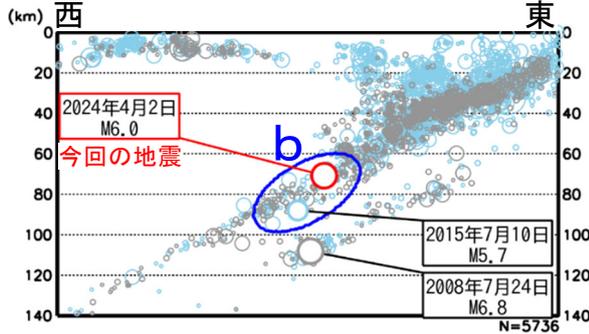
4月2日 岩手県沿岸北部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2024年4月3日、
深さ0～140km、 $M \geq 2.5$)

○ 1997年10月1日～2011年2月28日 ○ 2011年3月1日～2024年3月31日
○ 2024年4月1日以降 図中の発震機構はCMT解を示す

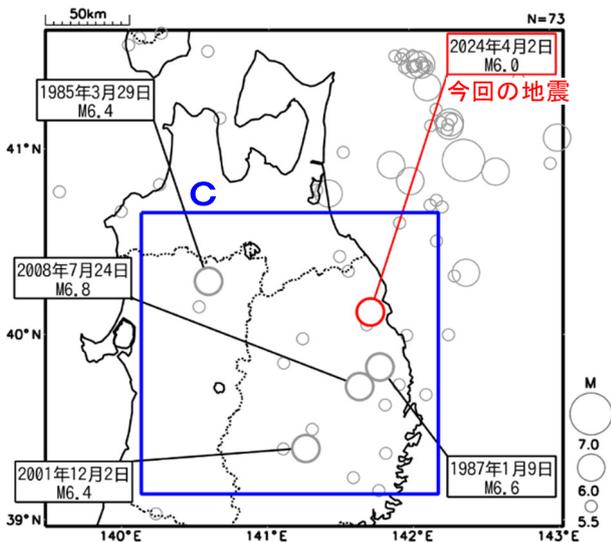


領域a内の断面図 (東-西投影)



震央分布図
(1919年1月1日～2024年4月3日、
深さ50～200km、 $M \geq 5.5$)

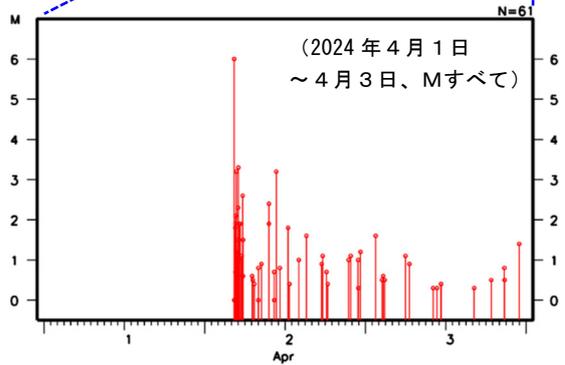
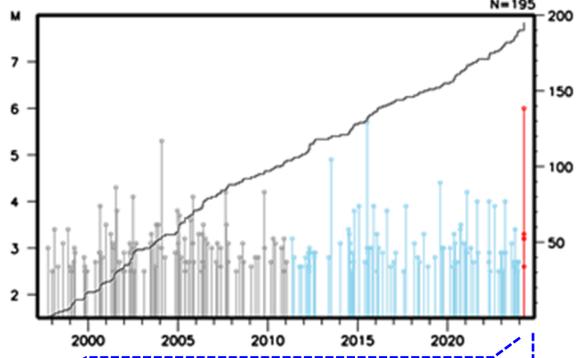
○ : 1919年1月1日～2024年3月31日
○ : 2024年4月1日以降



2024年4月2日04時24分に岩手県沿岸北部の深さ71kmでM6.0の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震は太平洋プレート内部 (二重地震面の上面) で発生した。発震機構 (CMT解) は太平洋プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) はM5～6程度の地震が時々発生しているところで、2015年7月10日のM5.7の地震 (最大震度5弱) では負傷者2人の被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6を超える地震が時々発生しており、2008年7月24日には深さ108kmでM6.8の地震 (最大震度6弱) が発生した。この地震により死者1人、負傷者211人、住家全壊1棟、一部破損379棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域c内のM-T図

